

農業委員会だより

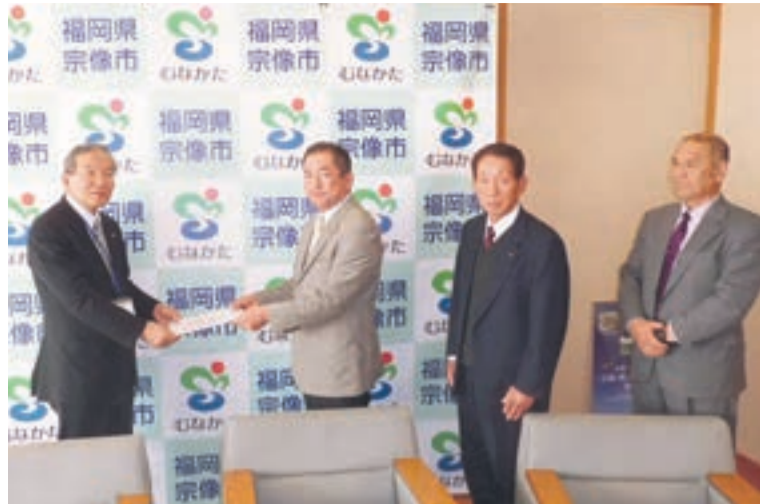
企画／宗像市農業委員会
連絡先／宗像市東郷1-1-1
TEL(36)0046

農業についての
意見を気軽にどうぞ。

農業政策に関する 建議書を提出

市農業委員会の清水正博会長が昨年12月25日、谷井博美市長へ市の農業政策に関する建議書を提出しました。

この建議書は、市の農業振興施策と農業経営の安定を図るため、同委員会が農業者の公的機関として、農業の重点施策を谷井市長へ提言するものです。
内容については、次のとおりです（原文のまま）。



谷井市長、清水会長、武丸副会長、眞鍋農政部長（左から）

人・農地プランの推進について

農業者や地域の抱える課題は様々で、地域で十分な話し合いを行い、各種施策の活用を図り、課題解決に向けてのプランを作成することが重要と考えています。

- ① 現状を見ると、宗像市内の全集落に営農ビジョンが作成されていません。ビジョン作成には、地域内での話し合いが必要で、地域データ（営農に対する意向、農地の状況等）の提供や他地域の事例紹介などのまとめも必要です。このため、タイムスケジュールを作り、早急に市域のビジョンを完成させ、具体的な対策に移行していくこと、積極的な行動をお願いしたい。
- ② 持続性のある担い手の



育成・確保のため、経営の複合化や多角化の検討、法人化の取り組みを積極的に推進し、新規就農者が地域に定着して、土地利用型農業を発展させていくための技術・経営支援をお願いしたい。

農業生産基盤の整備について

担い手への農地集積のため、農地の出し手と受け手の意向や将来を見据えた利用集積計画の作成、合わせて畦畔管理等について地域内での役割分担の検討をお願いしたい。

- ① 地域農業の担い手への農地集積や作業効率を高めるため、水田の更なる大区画化や未整備田の早急な整備、老朽化した用排水路等の改修が求められています。地域に即した生産基盤の整備の取り組みを推進し、早急な対応をお願いしたい。
- ② 生産規模の拡大やほ場の大区画化に伴い、大型農業機械の導入が増加しているため、農道の路肩の損傷や農機事故の原因となつています。農道は、農業生産

担い手対策とむななた地域農業活性化機構の強化について

に不可欠であることから、大型農機に耐え、安全面に配慮した農道舗装整備をお願いしたい。

① 新規就農者の参入に当たっては、集落組織や農業委員との連携を図るとともに、新規就農者に対する補助事業等の手続き等の簡素化とサポート体制の充実・強化をお願いしたい。

- ② 国・県の補助事業を有効利用するため、説明会を実施していただき、周知徹底をお願いしたい。
- ③ 後継者（青年農業者）への支援としては、意見を聞く場（機会）を多くして、行政に反映することと権限ある者（所）に声が届いているのか可視化するようにお願いしたい。
- ④ 宗像市の農業の将来像を描く場合、水田が中心になると思われます。集落あるいは地域

に、真のリーダー役がないのが現状です。将来的には手当や助成金を出しても集落リーダーの育成が必要と考えます。検討をお願いしたい。

⑤ 農機具や農業施設の価格が高いことも農業離れの一因と考えられます。一時的な農機具のリースシステムの検討をお願いしたい。

⑥ 農業を儲かる産業に押し上げるため、雇用型農業システム事業などを通じ推進されていますが、もう一歩押し進め、企業の経営体（組織でも個別でも）育成を念頭に、新しい生産や販売の連携、生産から販売まで行う経営等、育成支援策を講じることをお願いしたい。

- ⑦ むななた地域農業活性化機構の役割の中に政策検討あるいは提案する研究会、検討会を立ち上げることを提案します。
- ⑧ 女性農業者支援については、男女共同参画の理念に基づき、引き続き女性農業者の意見や要望に沿うよう配慮をお願いしたい。

有害鳥獣被害対策について

鳥獣被害対策については、特にイノシシの被害が大きく、猟友会へ駆除委託、捕獲支援等が実施されています。今日、アライグマ、ハクビシンの新たな外来種による被害等、市民生活全般に及んでいます。今後、被害防

止対策の体制強化が早急に必要と考えています。① 地域が主体となった取り組みを支援するとともに、獣害対策に果敢に取組む、地域リーダーの育成体制を整えることをお願いしたい。

② 地域が行っている捕獲員対策事業に対しての助成金の上限額の引き上げをお願いしたい。③ 狩猟免許取得、資格の更新等の自己負担の軽減を図るため、助成金の拡充をお願いしたい。

- ④ 宗像市の農業の将来像を描く場合、水田が中心になると思われます。集落あるいは地域

特産品対策について

本市においては、6次産業化法の施行に伴い、農産物のブランド化（特産品）の開発に努力されております。今後、関係機関と連携を図りながら、他の地域と異なるブランド品の創設を行い、また、農産物のみならず、特産品の開発、消費拡大、販売拡大を図るため、インターネットや広報誌等で、PRの強化をお願いしたい。

宗像市地域別農地賃借料情報 ～田（水稲）～

締結（公告）された地域名	農地区分	平均額（円）	最高額（円）	最低額（円）	データ数
吉武地区	農用地	10,300	16,500	3,000	77
	その他	10,300	12,000	10,000	3
赤間地区	農用地	10,800	12,000	5,000	52
	その他	8,700	12,000	6,000	11
河東地区	農用地	7,600	12,000	3,000	90
	その他	7,200	12,000	4,000	8
南郷地区	農用地	8,000	28,000	3,000	250
	その他	6,800	10,000	4,000	12
東郷地区	農用地	8,600	12,000	4,000	111
	その他	8,300	12,000	3,000	47
田島地区	農用地	8,400	12,000	3,800	91
	その他	9,500	10,000	9,000	2
神湊地区	農用地	9,700	12,000	6,000	9
	その他	3,000	3,000	3,000	20
池野地区	農用地	5,700	20,500	3,000	129
	その他	9,000	12,177	5,000	7
岬地区	農用地	4,300	8,000	3,000	17
	その他	1,900	1,900	1,900	1
宗像市平均	農用地	8,100	14,700	3,700	937
	その他	7,300	9,400	5,100	(合計)

*平成26年1月から12月までに締結（公告）された賃借借における賃借料水準（10a当たり）
*農地区分の農用地は農振農用地、その他は農振農用地外農地及び市街化農地